

## 【重要】OB会の正式発足について

2009年8月17日

文責 ACM5代目代表 小川宗紘

このほど、年々増加するOB・OGの恒久的な「つながり」を維持し、且つACM現役部員のために少しでも資金面で協力できる基盤作りをするべく、正式に Aircraft Makers のOB・OG組織(以下、「OB会」と呼ぶ)を発足させることになりました。以下の概要で9月中の運用開始を目指します。

### 1. 発足に至った経緯

ACMは創部から9年を迎え、OB・OGの数も年々増加してきました。すでに、社会で活躍されているOB・OGの方々も多く、最近になって「寄付をしたいけれど、具体的にどうすればいいのか？」という、大変有り難いお声も頂くようになりました。

そこで、ACMとしては今が最適な時期と捉え、現在最高学年の部員が発起人となり、引退・代替わりと並行してOB会を発足させることにしました。

### 2. 設立の目的

正式なOB会の設立には以下の2つを大きな目的があります。

#### 目的1 OB・OGの恒久的な「つながり」の場を提供する。

- かつて、ACMでかけがえのない経験を共有した同志が今後も交流し、思い出話ができるような仕組みと機会を作ります。
- ネット(会員サイト)や会報誌といった形で活動報告をしてもらい、ACMが「今何をしているか?」「どのくらい発展したか?」というOB・OGの親心に応えられる仕組みを整備します。
- 現役部員からの報告会を兼ねた「OB・OGのつどい」を定期的で開催し(年1回が理想)、OB・OG同士またはOB・OGと現役部員が交流できる場を提供する。

#### 目的2 確実な寄付の窓口を設ける

ACMが現在でも時期によっては慢性的な資金不足に陥ることから、OB・OGからの寄付の確実な窓口を作ります。あくまでもOB会自体は会費・寄付の不要な組織として運営し、寄付は有志による希望制とするのが理想的であると考えます。寄付の窓口は社会人となった先輩方の「寄付をしたい」という温かい声に応えるべく、信用性の高い窓口・システムを設置するものとします。

### 3. 組織概要・入会条件

ACMに在籍したことがある人ならば、無条件でOB会に入れるものとする。入会費、年会費等は一切必要としない。OB会事務局は組織として会長を一人置き、1年ごとに大学の近くにいることのできるOB・OGへ交代する。(現役の代替わりサイクルに合わせるのが理想的)

## 4. 具体的な活動内容

### ●OB・OG名簿の作成・管理

OB・OGに会報誌やイベント(OB・OGのつどい、コンテスト出場時は琵琶湖への応援の要請、テストフライトの開催予定など…)の告知をするため、名簿を作成し、代表者(OB・OG側、現役側、それぞれ1人)が厳重に管理する。

### ●OB・OGと現役の橋渡しとなるイベントを開催する

年1回くらいのペースで「OB・OGのつどい」を開催する。これは、現役部員からの報告会とOB・OG同士、またOB・OGと現役部員が交流できる懇談会も兼ねたイベントとする。まもなく10周年を迎えるので、記念行事もあるとよい。

### ●OB・OGへの最低限の報告義務を果たす(現役サイド)

「OB・OGのつどい」におけるプレゼン形式の報告や、会報誌または部員サイトによる報告を行う。内容は、年間の活動の成果や、代替わりの情報、資金状態、大会への出場可否など。重要なことが網羅されていれば十分とする。

### ●コンテスト出場時・大規模テストフライト時に応援を行う

コンテスト出場時は応援団として現地に赴き、陰ながらに応援する。また、コンテストや飛行場での大規模テストフライトで現役部員に人員が足りない場合は保安要員として邪魔にならない範囲でサポートする。特にレンタカーの運転など、飛行機のフライトに関わらない雑用は積極的に引き受け、現役部員が飛行機だけに集中できる環境を作る。

### ●必要に応じてアドバイスを与える

あくまでも、現役が主役のサークルであることを意識し、「アドバイスを求められた場合」にOB・OGとして過去の豊富な経験を元に適切なアドバイスを与える。ただし、明らかに危険のある場合などはOB・OGから注意を与える。

## 5. 寄付金の窓口設立

OB・OGが寄付金を確実に渡せる仕組みを整備する。

ACMIは活動資金管理用に会計担当が口座を保有しているが、通常の資金管理に混乱が起きるのを避けるため、寄付金は別に口座を設け、OB会事務局が管理する。(いわば、「財団」のような役割を果たす)

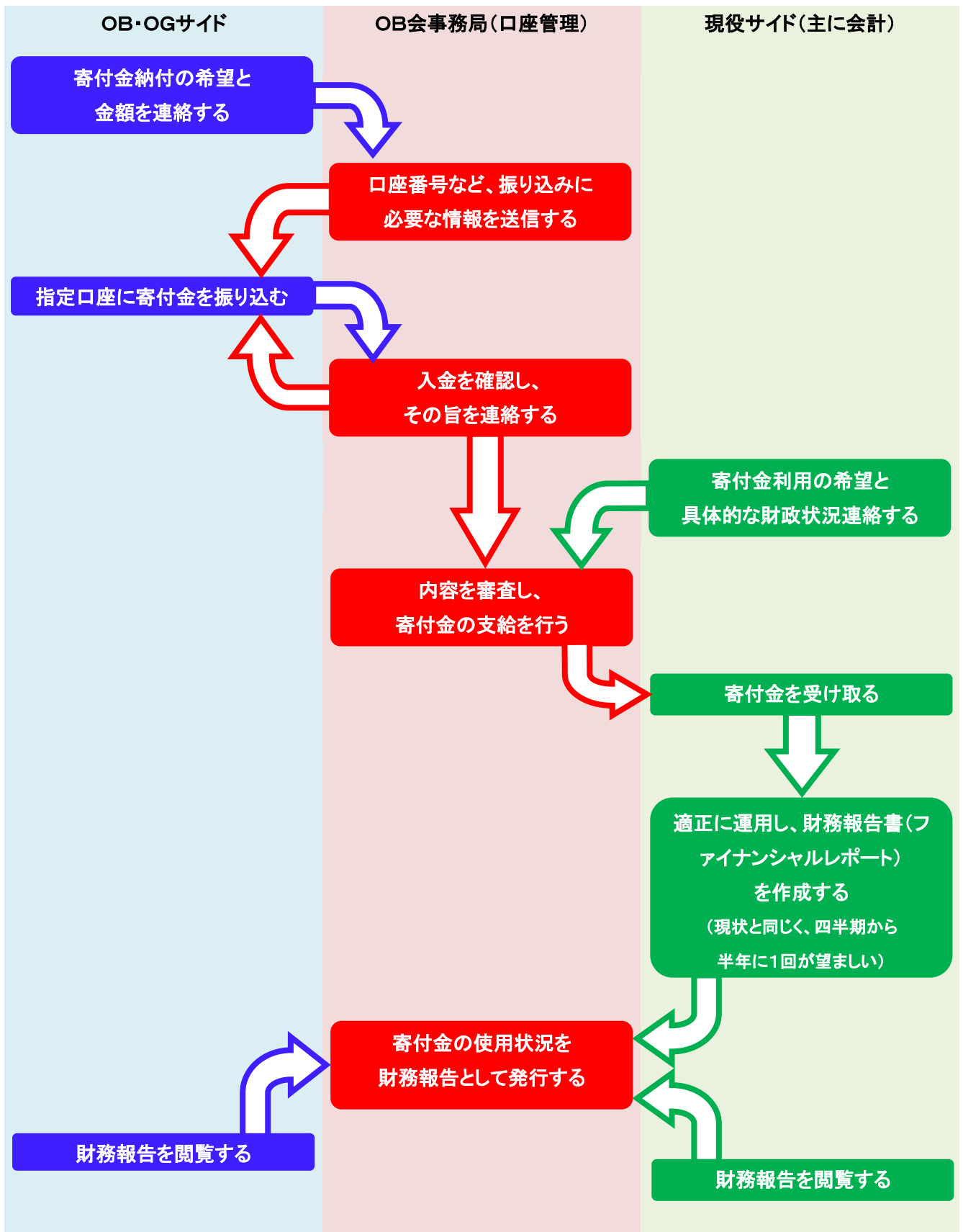
金融機関は、日本全国にOB・OGが点在していることを考慮し、支店が網羅してどの地方からでも振り込み手数料がかからない(郵便局・ゆうちょ銀行同士の振り込みに限るが)「ゆうちょ銀行」に口座を置く。また、引き出しやすいよう、口座はキャンパスに近い新川郵便局に置く。

(次ページに寄付金振り込みや運用についてフローを提示しました)

## 6. 注意事項

- ・OB会はあくまでも「支援団体」であることを第一義とし、現役部員にプレッシャーを与えてはならない。
- ・寄付金は不正使用が無いよう厳重に管理し、定期的に財務報告として公開する。
- ・個人情報厳重に管理し、「誰がいくら寄付したか」などの情報も漏れないようにする。

# 寄付金振り込み・運用の流れ



以上